

企画提案仕様書

1 業務名

令和5年度「ALL KYOTO FES」企画・運営・広報業務

2 委託期間

契約締結日から令和6年3月29日まで

3 目的

京都府では、近年の移住ニーズや働き方の多様化を受けて、様々なニーズに対応した移住を促進するとともに、移住者や関係人口が地域社会の担い手として活躍できる地域づくりを推進することにより、地域社会の活力向上と持続的発展を目指している。

本業務は、京都府内地域に興味を持つきっかけとなる情報を強力に発信し、京都府に関心がある人を幅広く取り込むことで、繰返しの訪問から関係人口、移住・定住へとつなげていくことを目的に実施する。

4 イベント概要

(1) 日程

令和5年9月30日（土）

(2) 会場

＜本会場＞

グランフロント大阪 北館 地下2階

ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター ホールB・C

（大阪市北区大深町3-1）

＜サテライト会場＞

JR大阪駅 アトリウム広場

(3) 内容

＜本会場＞

- ・観光による地域PRブース
- ・府内業者によるマルシェブース
- ・府、市町村及び団体等が取り組んでいる移住促進や関係人口創出プロジェクトに関するPRブース
- ・市町村等による移住相談
- ・先輩移住者や事業者等による移住や関係人口化を促すステージ（1本あたり約30分、3本程度）等

＜サテライト会場＞

- ・イベントチラシ等の配布
- ・スタンプラリー抽選会等の本会場への誘客イベント 等

(4) 目標

来場者数：1,000人

5 業務内容

(1) 企画・関係者調整

- ・「観光」「関係人口」「移住」を掛け合わせたオール京都の魅力を発信し、府内各地で活躍している人や企業等と交流し、府内各地を訪れるきっかけとしてもらうとともに、府内への移住を希望している者に、府及び市町村移住担当者や先輩移住者等

- へ相談し、移住を検討してもらうイベント全体や各ブース等の企画を行うこと。
- 関係者と出展準備等に係る調整を行うこと。なお、令和4年度の主な関係者は次のとおり

ブース等	関係者
観光による地域PRブース	<ul style="list-style-type: none"> ・公益社団法人京都府観光連盟 ・海の京都DMO ・森の京都DMO ・お茶の京都DMO ・西日本旅客鉄道株式会社 ・タイムズモビリティ株式会社
府内業者によるマルシェブース	14者
府、市町村及び団体等が取り組んでいる移住促進や関係人口創出プロジェクトに関するPRブース	<ul style="list-style-type: none"> ・京都ローカルワークステイ (一般社団法人京都府農業会議) ・廃校活用の取組(福知山市・舞鶴市) ・DESIGN WEEK KYOTO (COS KYOTO株式会社)
市町村等による移住相談	一般社団法人京都府農業会議と調整

- ・府内業者によるマルシェブースは、出展者の募集も行うこと。
- ・先輩移住者や事業者等による移住や関係人口化を促すステージは、集客対策を見込んだ企画を行い、出演者との調整を行うこと。

(2) 開催運営・演出

- ・(1)を反映した開催運営を行うこと。(イベント当日は京都府職員が運営に参加)
- ・来場者に各ブースの周遊を促すための効果的な演出を行うこと。
- ・次の作成及び印刷を行うこと。
 - ①ブースレイアウト
 - ②出展マニュアル
 - ③運営マニュアル(人員配置を含む)
 - ④来場者向けのイベント当日プログラム
- ・アンケート等の実施により、来場者及び出展者の感想や意見を取りまとめること。

(3) 広報・集客

- ・大阪府の在住者、通勤者及び通学者を中心に、地方移住や京都府に関心がある人を幅広く取り込むための広報を行うこと。
- ・来場者募集のため次を作成し(①②は印刷・送付を含む)、効果的な送付先や掲出先を提案すること。なお、送付や広告掲出に係る一切の経費は受託者の負担とする。
 - ①チラシ(約8,000部を想定)
 - ②ポスター(約100部を想定)
 - ③デジタルサイネージ用広告
- ・京都府公式移住・定住情報サイト「今日と明日(<https://www.kyoto-iju.jp/>)」や京都移住コンシェルジュの各種SNSと連携したWEB広告を実施すること。
- ・イベント当日は、サテライト会場においてJR大阪駅の利用者に対する誘客対策を行うこと。

(4) その他

- ・本会場の開催運営について、当日の会場費を除く、会場設営費や施工管理費等の

一切の経費は受託者の負担とする。なお、実際の企画にあたっては、管理運営者である株式会社コングレと調整すること。

- ・サテライト会場の開催運営について、駅構内で開催するイベントの運営は、安全性の観点から株式会社JR西日本コミュニケーションズ京都支社に特定されており、最低限必要と想定される次の経費は受託者の負担とする。なお、実際の企画にあたっては、同社と調整すること。

項目	金額 (円)	内容
搬入搬出費	334,000	車両1車・人件経費8人×2回 電工費(照明器具なし)1式 消火器1本
運営人件費	225,000	設営管理スタッフ1名 運営管理スタッフ2名
調整費	70,000	ゴミ処理費用1式 打合せ調整費1式
警備	150,000	1日+前日施工1式
営業管理費	77,000	
消費税	85,600	
合計	941,600	

※上記以外の備品手配や搬入搬出、施工等については、別途同社への委託が必要
(例：オクタパネル1式及びウェイト20kgは68,200円(税込))

6 業務完了報告書等の提出（紙媒体及び電子データ）

業務完了後は、令和6年3月29日（金）までに、成果物及び経費が分かる資料を添えて、業務完了報告書を提出すること。

※業務完了報告書には、記録写真を含む。

※本業務で作成したコンテンツ一式を成果物として納品すること。

7 成果品の帰属

成果品の権利の帰属はすべて委託者のものとし、受託者は、委託者が承諾した場合を除き、成果品を公表してはならない。また、受託者は、成果品に不備等が発見された場合、速やかに訂正を行わなければならない。

8 その他

- ・本業務について、受託者の組織内に担当者を配置するとともに、委託業務の進捗状況及び内容確認を行うため、委託者からの要請があれば、受託者は業務打合せを実施すること。
- ・契約書及び仕様書に定めのない事項や細部の業務内容については、委託者と協議して決定すること。